Vol.10 47
2026年／令和8年

広報 いながわ 11

11月19日から静思館にて特別公開「猪名川町の木喰」

特集 地域の「ちょっと困った」をみんなの力で解決

猪名川町公式ホームページ

TOPICS
P 6 ガバメントクラウドファンディングにご協力をお願いします！
第59回 いーなー いながわまつり
P 7 ふらっと六瀬交流会
P 8 ぶらりいながわ 苔リウム工房猪名川
P22 特派員報告 歯と口の健康で笑顔の毎日を
P24 瞬トキメキ 松永 龍弥 さん

町の人口

総人口	27,835人	（－10）
男	13,225人	（－10）
女	14,610人	（±0）
世帯数	12,461世帯	（＋7）

※令和8年10月1日現在、（ ）は前月比

地域の「ちょっと困った」を地域みんなの力で解決

▲座談会の様子
互いの活動などを情報交換する「大島たすけ愛の会」と「伏見台支え合いの会」の皆さん

令和６年６月から活動開始

大島たすけ愛の会

・受付日時：月・水・金曜日 10:00～12:00
・連絡先：☎090－3705－4337（受付担当：中村さん）
・活動エリア：大島小学校区

令和８年６月から活動開始

伏見台支え合いの会

・受付日時：第１～４火曜日（祝日除く）13:00～15:00
・連絡先：☎765－0701（伏見台集会所）
・活動エリア：伏見台地区

「電球を付け替えてほしい」、「買い物を手伝ってほしい」。そんな、ちょっとした日常の困りごとを気兼ねなく頼める人が身近にいたら、心強いですよね。地域の中でそんな助け合いの輪を広げようと、社会福祉協議会とともに、住民の皆さんが主体となって立ち上げたのが「大島たすけ愛の会」と「伏見台支え合いの会」です。会では有志の皆さんが有償で小さな困りごと解決のお手伝いに取り組んでいます。

今回は、この活動を担う2団体の皆さんに集まっていただき、支え合い活動への思いや取り組みについてうかがいました。

▼問合せ　社会福祉協議会（☎766・1200）

どのような活動をされていますか？

大島たすけ愛の会

大島小学校区在住の有志で活動している団体です。庭の除草、庭木剪定、買物代行、散髪、掃除などのお手伝いをしています。

ちょっとした困りごとのサポートが必要な人は、お気軽にお問い合わせください。

伏見台支え合いの会

電球交換やネジ締めなどのちょっとした修理、ごみ捨てまで。これまでにも「ゴーヤのネット張り」、「カーテンレールの取り付け」など、さまざまなお手伝いをしています。あなたの“困った”のお声もお聞かせください。

地域の支え合いについて

大島たすけ愛の会

大島小学校区では高齢化が進んでおり、これから日常生活に困りごとを抱える人がさらに増えるのではないかと感じています。

また、昔からのつながりがある地域だからこそ、「人に頼むのは申し訳ない」、「近所には言いにくい」と困っていても声を上げられない人もいると思います。まずは困りごとを話してもらえる関係をつくり、地域でできなければ、ほかの支援につなぐことを考える必要があります。

伏見台支え合いの会

民生委員などの地域活動を通して住民の話を聞くようになり、病気や介護、認知症など、外からは見えにくい困りごとが身近にあることに気付きました。

制度や専門的なサービスにつなぐべき相談でも、手続きが整うまでの一時的な困りごとなど、対応が難しいことがありました。日頃の交流から変化に気付き、必要な支援へつなぐことも大切だと感じています。

地域に合った 支え合いを、 みんなの手で

地域の「ちょっと困った」に応える支え合い活動。その形は、地域の広さや住民同士のつながり、活動の担い手などによって異なります。大切なのは、住民の声に耳を傾け、それぞれの地域に合った方法をみんなで考えることです。

支え合い活動の輪を広げ、長く続けていくためには一人でも多くの活動者が必要です。

「なにかお手伝いできることはないかな」、「地域でこういうことをやりたい」などあなたの思いをお聞かせください。一緒に実現していきましょう。

お話を聞いた社会福祉協議会職員さん

社会福祉協議会

地域在宅課 係長　乾（いぬい） さん

生活支援コーディネーター　平尾（ひらお） さん

地域に合う仕組みを一緒に考える

地域の広さや世帯数、担い手の人数、活動拠点の有無は、それぞれ異なります。

だからこそ、どこかの事例をそのまま当てはめるのではなく、それぞれの地域で困っていることや、住民ができることを聞きながら、その地域に合った仕組みを一緒に考えることが大切です。

地域の声から一緒に活動を育てる

支え合いの活動は、地域の声から生まれ、育っていきます。「こんなことがあったら、助かるな」「こんなことなら、できるかな」。そんな思いを出し合い、話し合うことで、無理なく続けられる活動の形が見えてきます。

生活支援コーディネーターは、その対話の場づくりや、つながりづくりをサポートします。

できることから、無理なく参加する

特別な資格や経験は必要ありません。少しの気づかい、ちょっとした見守り、得意なことを活かすことも、支え合いの大切な一歩です。

「できないことを無理にするのではなく、自分にできることから」。一人ひとりの気持ちが、支え合いの輪を広げていきます。

各会の利用料金はこちら！

大島たすけ愛の会

（30 分 /1 人あたり）
- 草取り、草刈り（機械）、剪定＝ 800 円
- 掃除＝ 600 円
- 家具移動＝ 600 円
- 買物代行＝ 400 円
- 電球交換＝ 200 円
- 散髪（訪問）＝ 2,000 円

伏見台支え合いの会

- ごみ捨て＝ 1 回あたり 50 円（1 回＝ 45L のごみ袋 1 つ程度）
- 小修理＝ 30 分あたり 500 円（電球交換、ネジ締め、取り付けや取り外し程度、買物が必要な場合は買物時間も料金に含む）
- 郵便物投函＝無料（ポストインのみ対応）

※いずれも詳細は各会まで

活動を通して「やってよかった」と感じるときは？

大島たすけ愛の会

活動の後に「ありがとう」と喜んでもらえることが、何よりの励みです。「来年もお願いします」、「次の時期にもお願いします」と声をかけてもらうこともあり、地域の中で必要とされていることを実感します。

活動する側にとっては短時間で解決できることでも、依頼した人には一人で解決できない大きな困りごとである場合があります。その違いを知ることも、活動を続ける力になっています。

伏見台支え合いの会

最初は「特技もないし、自分には無理だ」と思っていました。しかし、依頼内容が事前に共有されるので、それを見て「これならできる」と思ったときに参加できます。難しい内容なら、無理に手を挙げる必要はありません。

何でもできるわけではなくても、もう一人いれば助けになることがあります。自分にもできることがあり、それによって喜んでもらえると、参加してよかったと感じます。また、活動者同士が顔見知りになり、気軽に話せる仲間が増えることも活動の魅力です。

お互いの会の参考にしたい取り組みは？

大島たすけ愛の会

伏見台支え合いの会さんは、電球交換などのちょっとした困りごとに関する依頼が多いですが、大島たすけ愛の会では、地域性もあり、草刈りの依頼が多い状況です。

電球交換の依頼も 1 件ありましたが、その後は依頼につながっていません。今後は、電球交換などのちょっとした困りごとについても気軽に依頼してもらえるよう、活動の周知・啓発に取り組んでいきたいです。

伏見台支え合いの会

大島たすけ愛の会さんは、それぞれの経験や得意なこと、持っている道具を活動に活かしています。また、活動への参加を個別に呼び掛けながら、仲間を増やしている点も参考になります。

地域の広さや住民同士の関係が異なるため、同じ方法をそのまま取り入れることはできません。それでも、地域にいる人の「これならできる」を見つけ、支え合いの力につなげていく考え方は、伏見台支え合いの会でも大切にしたいと思います。

ガバメントクラウドファンディングにご協力をお願いします！

ガバメントクラウドファンディングは、事業に共感・応援していただける人から寄附を募るふるさと納税です。

ガバメントクラウドファンディングについて 問 企画財政課（☎ 766 － 8711）

農業支援

問 企画財政課（☎ 766 － 8711）

猪名川町初！ ブランド化「星の米」プロジェクト

大野山の麓で使われなくなった棚田を再生し、源流水と天日干しで育むお米「星の米」をブランド化。美しい棚田の風景と農業を未来へつなぎます。

12月31日（木）まで

アグリ体験・クラフト工房「ノウノメ（仮称）」創設プロジェクト

耕作放棄地に収穫から調理・焙煎などを体験できる工房を創設。体験を通じて食と農の大切さを伝え、次世代へ豊かな農地を守り継ぎます。

12月31日（木）まで

伝統文化支援

問 地域交流課（☎ 767 － 6253）

存続の危機を救いたい！「響け未来へ－ 猪名川源流太鼓 35年の伝統を次の世代へ」

町の観光・文化資源として活躍する和太鼓チーム「猪名川源流太鼓」が、拠点施設の閉鎖にともなう存続の危機に。和太鼓の響きを守るため、皆様のご支援を募ります。

12月31日（木）まで

地域クラブ支援

問 学校教育課（☎ 766 － 6006）

放課後の青春をつなぐ。持続可能な「新しい部活動」を猪名川町から！

いながわクラブで200人を超えるこどもたちが活動中。会費負担の軽減や活動経費、持続可能な運営体制の整備に活用します。

12月30日（水）まで

猪名川のこどもたちの音楽を未来につなぎたい！

２校が一つになった「いながわ吹奏楽部」。受け継いだ楽器の修理や活動環境の充実を図り、こどもたちの音色を未来へつなぎます。

12月31日（木）まで

猪名川町北部の小さなおまつり

ふらっと六瀬交流会

日 11月21日（土）13:30～16:00
内 ふらっと発表会（「フラダンス教室」「英語であそぼ」受講生による発表、「書道」「習字」「美術ラボ」「英語であそぼ」の作品展示）、綿菓子作り体験、スーパーボールすくい、ポップコーン、くじ引きなど
所 問 ふらっと六瀬（☎ 768 － 0001）

詳細はコチラ▲

詳細はコチラ▼

問 いながわまつり実行委員会事務局
屋外の部＝地域交流課（☎ 766 － 8783）
屋内の部＝文化体育館（☎ 766 － 7400）

屋内の部（文化体育館・生涯学習センター）	発表＝ダンス、楽器演奏、舞踊など 展示＝絵画、書道、手芸など	屋外の部（総合公園）	出展（店）＝飲食物、ゲーム、農作物の販売など 屋外ステージ＝キャラクターショー、よさこい鳴子踊り、獅子舞演舞、猪名川源流太鼓など

日 とき　所 ところ　内 内容　講 講師　対 対象
定 定員　¥ 料金　他 その他　申 申込　問 問合せ

みんなの写真を紹介！

SNS発信中！

@osamu_yamamoto2022 …

♥ ◯ ＃キジ

@camdrive26670 …

♥ ◯ ＃いなぼう巡り

猪名川町公式SNSをフォローしているアカウントで、「＃猪名川町を知ってもらおう大作戦」のタグ付けのある投稿の中から、素敵な写真を紹介します！

町公式SNSはコチラ！
最新情報発信中！

Facebook @town.inagawa

Instagram @inagawa_official